

## 第1号議案 令和3年度事業報告書、財務諸表の承認について

### 令和3年度事業報告書 (令和3年4月1日から令和4年3月31日)

#### 1. 事業概要

畜産を取り巻く状況は、畜産物生産に関しては、全国的には昨年に引き続き高病原性鳥インフルエンザ並びに豚熱(CSF)の継続発生による影響が出たものの、本県においては各畜種とも概ね順調に推移した。

一方経営的には、一昨年の年初から発生した新型コロナウイルス感染症への対応とその影響により社会・経済活動が制限される中で、外食や観光業などの業務用、加工用需要は長期に低迷し、コロナとの共生が模索される中であっても経済的なマイナスの影響が常態化している状況であった。

こうした中でさらにウクライナ危機の影響も加わり、配合飼料では前年度比で3割、粗飼料では2割以上価格が高騰したため、特に酪農と養鶏で生産コストが急上昇し、経営を維持することも困難な状況となりつつある。生産諸資材や配送経費等の高止まり傾向も続く中で、経営的にはマイナス要因が多く畜産経営には現在極めて厳しい状況が続いており、今後もしばらくの間は同様な状況が続くと予想される。

このような中、当協会においては肉用子牛生産者補給金事業、肉用牛肥育経営安定事業などの畜産経営安定のための各種支援事業や経営指導支援に加え、家畜伝染病対策として、日常的な衛生管理の強化や農場の清浄性の維持を図るための取り組みについて、関係団体との連携を強化しつつ関係事業の実施に努めた。

一方、協会としてもコロナ禍における業務実施に当たり、より効果的・効率的なものとなるよう努めるとともに、引続き新規事業の取り組みや経費の抑制を進めた。

令和3年度における各種事業の具体的な実施状況は以下のとおりである。

#### 2. 事業の実施状況

##### I. 法人運営管理

###### 1. 総会

###### (1) 令和3年度定時総会

開催日・場所 令和3年6月29日(火) 島根JAビル

###### 議案

第1号議案 令和2年度事業報告書、財務諸表の承認について

第2号議案 役員の辞任に伴う補欠選任について

第3号議案 その他

(2) 令和3年度第1回臨時総会（書面決議）

開催日・場所 令和3年8月23日（月） 島根JAビル別館

議案

第1号議案 役員の補欠選任について

(3) 令和3年度第2回臨時総会

開催日・場所 令和4年3月22日（火） 島根JAビル

第1号議案 令和4年度事業計画および収支予算について

第2号議案 生産者積立金融資産の借入れについて

第3号議案 その他

付帯決議

2. 理事会

(1) 第1回理事会（書面決議）

開催日・場所 令和3年4月26日（月） 島根JAビル別館

第1号議案 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業実施要領の一部改正について

(2) 第2回理事会

開催日・場所 令和3年6月10日（木） 島根JAビル

議案

第1号議案 令和2年度事業報告書、財務諸表の承認について

第2号議案 肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立準備金の業務対象年間途中における令和3年度の返還について

第3号議案 令和3年度島根県肉用牛経営安定対策補完事業実施要領の制定について

第4号議案 肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務方法書の一部改正について

第5号議案 公益社団法人島根県畜産振興協会と理事との契約の承認について

第6号議案 文書印章取扱規程の一部改正について

第7号議案 令和3年度定時総会の開催について

第8号議案 その他

付帯決議

(3) 第3回理事会

開催日・場所 令和3年6月29日（火） 島根JAビル

議案

第1号議案 副会長の辞任に伴う補欠選定について

第2号議案 その他

(4) 第4回理事会（書面決議）

開催日・場所 令和3年8月5日（木） 島根JAビル別館

議案

第1号議案 役員の補欠選任について

第2号議案 令和3年度第1回臨時総会の開催について

(5) 第5回理事会（書面決議）

開催日・場所 令和3年8月31日（火） 島根JAビル別館

議案

第1号議案 副会長の選定について

第2号議案 その他

(6) 第6回理事会（書面決議）

開催日・場所 令和3年12月21日（火） 島根JAビル別館

議案

第1号議案 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン制度）に伴う積立金管理者の指定の申請の意思決定及びその申請について

(7) 第7回理事会

開催日・場所 令和4年3月4日（金） 島根JAビル

第1号議案 令和3年度収支補正予算について

第2号議案 令和4年度事業計画および収支予算について

第3号議案 生産者積立金融資事業資金の借入れについて

第4号議案 令和4年度役員報酬の決定について

第5号議案 令和3年度第2回臨時総会の開催について

第6号議案 肉用牛肥育経営安定交付金制度にかかる業務方法書の一部改正について

第7号議案 職員給与規程の一部改正について

第8号議案 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について

第9号議案 その他

付帯決議

報告事項 償還円滑化積立金に係る返還先調査の取組状況について

### 3. 監査会

#### (1) 令和2年度監査会

開催日・場所 令和3年6月2日(水) 島根JAビル

監査内容 令和2年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、付属明細書、財産目録について監査を受け、適正なものと認められた。

#### 4. 会員の状況

区分	期首	入会	退会	期末
正会員	14	0	0	14
賛助会員	0	0	0	0
計	14	0	0	14

## II. 公益目的事業

### 1. 畜産農家に対する経営の支援・指導のための事業

#### (1) 畜産経営支援・指導事業

##### ア. 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会）

実績額 9,365千円

畜産経営技術高度化推進事業をはじめとする畜産経営技術指導等を推進するとともに、畜産関係機関団体との連携を図りながら、畜産振興支援業務等を実施し、地域畜産の振興を図った。

##### イ. 畜産経営技術高度化推進事業（島根県）

実績額 75千円

専門家支援チームを設置し、個別経営の支援指導を行った。

<専門家支援チームの設置>

総括畜産コンサルタント	畜産コンサルタント	非常勤畜産コンサルタント
1人	0人	1人

<畜産経営技術の総合支援指導の実施>

区分	生産技術支援指導	経営技術支援指導	計
酪農経営	1件	1件	実1件（延2件）

##### ウ. 畜産特別資金等推進指導事業（(公社)中央畜産会）

実績額 1,553千円

畜産特別資金等借受者の経営合理化および改善の進捗状況等を把握するための現地調査及び助言・指導等を行った。

区分	回数	備考
都道府県支援推進協議会の開催	1	・9名出席
経営改善計画達成指導に係る現地調査	各2	・借受者7戸
借受者の経営改善のための指導資料作成	10部	・指導に係る現地調査結果等

エ. 畜産生産性向上促進総合対策事業（独自事業）

実績額 651千円

畜産経営支援事業として、経営計画作成支援等の生産者支援を行った。また、馬事畜産振興を図るため協賛レースの実施に併せ「しまね産和牛肉」のPRを行った。

<畜産経営支援>

区 分	件数	備 考
肉用牛繁殖経営	1	・肉用牛繁殖経営者に対して、融資後の経営計画作成支援を行った。

<馬事畜産振興の実施>

区 分	回数	備 考
高知競馬における協賛レース	1	しまね和牛特別
川崎競馬における協賛レース	1	黒毛のふるさと“しまね和牛”賞 「ご縁の国しまね」賞

オ. 課題解決サポート事業（(公社)中央畜産会）

実績額 165千円

(株)日本政策金融公庫が(公社)中央畜産会に委託した、生産者の経営計画作成及び経営課題の抽出・分析の支援を行った。

メニュー	調査支援実績	
計画作成支援	養鶏経営	1件
経営課題の抽出・分析	肉用牛経営	1件

(2) 農業機械・装置貸付事業等指導事業

ア. 畜産近代化リース貸付事業指導等事業（(公財)畜産近代化リース協会）

実績額 146千円

公益財団法人畜産近代化リース協会から生産者に対して貸し付けが行なわれている設備・機械・器具および車輛について、利活用・保守管理状況の確認調査等を行うための台帳の整備を行った。

区 分	生産者（最終借受者）	農業協同組合（再貸付団体等）
台帳整備	4	2

イ. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（(公社)中央畜産会）

実績額 1,409千円

- 1) 県内の各畜産クラスター協議会の中心的経営体に取り組む収益力強化のための機械導入（リース等）事業について、事業の推進業務や事業申請書等の取りまとめ、県との協議窓口業務等を行った。

参加要望協議会数	参加要望取組主体数	参加申請取組主体数	申請機械装置件数
5	11	11	21

- 2) 導入された機械装置の取組主体、リース事業者による検収作業を補完するため、現地確認作業を実施した。

協議会数	取組主体数	機械装置数
1	1	5

ウ. 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪GO事業）（(公社)中央畜産会）

実績額 92千円

- 労働負担軽減事業の円滑な推進を図るため、県内における事業推進（PR）及び事業参加要望の取りまとめ等を行った。

区 分	回 数	備 考
事業推進会議の開催	1	会議開催及び資料送付による周知
事業参加要望の取りまとめ	1	

エ. 畜産経営体生産性向上対策事業（畜産ICT事業）（(公社)中央畜産会）

実績額 93千円

- 労働負担軽減事業の円滑な推進を図るため、県内における事業推進（PR）及び事業参加要望の取りまとめ等を行った。

区 分	回 数	備 考
事業推進会議の開催	1	会議開催及び資料送付による周知
事業参加要望の取りまとめ	1	

## 2. 畜産経営安定のための補給金等の交付や生産活動の支援等のための事業

### (1) 畜産物価格安定対策事業

#### ア. 肉用子牛生産者補給金制度 ((独)農畜産業振興機構・生産者手数料)

実績額 23,837千円

肉用子牛の価格が低落し、一定の基準価格を下回った場合に、生産者に対し補給金を交付し肉用子牛生産の安定を図る事業である。

令和3年1月～3月期はその他の肉専用種において平均売買価格が保証基準価格を下回り生産者補給金の発動があったが、本県においては該当する子牛がいなかったため交付はなかった。

肉用子牛保証基準価格及び合理化目標価格の改定は無かった。

#### 1) 生産者積立金造成内訳

単位：頭、円

品種区分	契約頭数	積立単価	積立額	積立額 (負担区分)		
				国	県	生産者
黒毛和種	7,347	1,600	11,755,200	5,877,600	2,938,800	2,938,800
褐毛和種	1	6,000	6,000	3,000	1,500	1,500
その他の肉専用種	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	898	6,800	6,106,400	3,053,200	1,526,600	1,526,600
交雑種	1,921	3,200	6,147,200	3,073,600	1,536,800	1,536,800
合 計	10,167	—	24,014,800	12,007,400	6,003,700	6,003,700

(注) 1. 契約頭数及び積立造成時期は、令和3年1月～12月

#### 2. 契約生産者の1頭当たり積立金額

黒毛和種：400円、褐毛和種：1,500円、その他の肉専用種：4,700円、  
乳用種：1,700円、交雑種：800円



2) 特別の積立金

<旧高騰時積立金>

単位：円

区分		品種区分				計
		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	
期首残高		753,416	0	0	0	753,416
増加	積立金	0	0	0	0	0
	運用益	15	0	0	0	15
	小計	15	0	0	0	15
減少	普通財産へ繰入	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
期末残高		753,431	0	0	0	753,431

<償還特別積立金>

単位：円

区分		品種区分				計
		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	
期首残高		0	9,780,234	6,552,993	23,305,599	39,638,826
増加	積立金	0	0	0	0	0
	運用益	0	195	251	2,354	2,800
	小計	0	195	251	2,354	2,800
減少	償還円滑化積立金繰入	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0
期末残高		0	9,780,429	6,553,244	23,307,953	39,641,626

3) 償還円滑化積立金の造成状況

なし

## 4) 生産者補給交付金交付状況

単位：円

区 分		黒毛和種	褐毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	交雑種	合 計
契約生産者数		—	—	—	—	—	796
契約登録頭数		7,347	1	0	898	1,921	10,167
保証基準価格		541,000	498,000	320,000	164,000	274,000	—
合理化目標価格		429,000	395,000	253,000	110,000	216,000	—
R3 1～3 月	平均売買価格	774,500	721,900	297,300	249,800	380,500	—
	生産者補給金単価	—	—	22,700	—	—	—
	交付対象頭数	—	—	0	—	—	—
	生産者補給金交付額	—	—	0	—	—	—
R3 4～6 月	平均売買価格	756,000	666,300	—	246,300	339,000	—
	生産者補給金単価	—	—	—	—	—	—
	交付対象頭数	—	—	—	—	—	0
	生産者補給金交付額	—	—	—	—	—	0
R3 7～9 月	平均売買価格	720,400	600,500	—	245,300	326,900	—
	生産者補給金単価	—	—	—	—	—	—
	交付対象頭数	—	—	—	—	—	0
	生産者補給金交付額	—	—	—	—	—	0
R3 10～ 12月	平均売買価格	738,100	659,800	—	237,600	315,400	—
	生産者補給金単価	—	—	—	—	—	—
	交付対象頭数	—	—	—	—	—	0
	生産者補給金交付額	—	—	—	—	—	0
合計	交付対象頭数	—	—	0	—	—	0
	生産者補給金交付額	—	—	0	—	—	0

※「その他の肉専用種」については、令和2年度より算定期間が1年(4月～3月)となった。

## イ. 肉用牛肥育経営安定交付金制度 ((独)農畜産業振興機構・生産者手数料)

実績額 11,912千円

肥育牛1頭当たりの粗収益が生産費を下回った場合に、契約生産者に対して、その差額の90%を交付金として交付する。交付時にはその4分の3を国の交付金から、4分の1を生産者負担金から交付する。全品種に対し総額53,299千円余の交付を行った。但し、令和2年4月から令和3年5月末まで生産者負担金納付猶予。

<交付金単価(1頭当たり単価)の推移>

単位：円

	肉専用種	交雑種	乳用種
R3. 4月	—	—	35,362.8
R3. 5月	4,509.9	—	21,505.5
R3. 6月	8,651.7	26,485.2	29,786.4
R3. 7月	—	40,140.9	33,510.6
R3. 8月	27,247.5	61,515.0	29,024.1
R3. 9月	—	20,589.3	35,327.7
R3. 10月	—	17,713.8	22,146.3
R3. 11月	—	—	33,033.6
R3. 12月	—	—	40,420.8
R4. 1月	—	—	50,295.6
R4. 2月	—	12,519.9	51,054.3
R4. 3月	—	—	50,246.1

<令和3年度の契約生産者数及び交付金交付頭数等>

区 分	契 約 生産者数	事務委託 団 体 数	交付金交付	
			頭 数	金 額 (円)
肉専用種	30	2	1,323	13,894,256
交雑種			1,239	29,137,373
乳用種			412	10,267,621
計			2,974	53,299,250

<令和3年度の基金積立額>

単位：円

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
生産者	24,810,000	30,615,000	1,122,000	56,547,000

ウ. 肥育牛経営等緊急支援特別対策事業（肥育生産支援事業）（(公社)中央畜産会）

実績額 494千円

経営体質を図るために肥育経営強化対策を策定した肥育経営体に対して出荷頭数に応じた奨励金を交付する。全品種に対し1頭2万円の奨励金を総額46,840千円の交付を行った。

区 分	参 加 生産者数	事務委託 団 体 数	交付金交付	
			頭 数	金 額 (円)
肉専用種	50	3	1,458	29,160,000
交雑種			543	10,860,000
乳用種			341	6,820,000
計			2,342	46,840,000

エ. 肥育牛経営改善等緊急対策事業（肥育牛経営等緊急支援特別対策事業）（(公社)中央畜産会）

実績額 697千円

経営体質を図るために肥育経営強化対策を策定した肥育経営体に対して出荷頭数に応じた奨励金を交付する。全品種に対し1頭2万円の奨励金を総額29,440千円の交付を行った。

区 分	参 加 生産者数	事務委託 団 体 数	交付金交付	
			頭 数	金 額 (円)
肉専用種	48	3	951	19,020,000
交雑種			352	7,040,000
乳用種			169	3,380,000
計			1,472	29,440,000

(2) 肉用牛経営安定対策補完事業

ア. 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業）

（（独）農畜産業振興機構）

実績額 24,318 千円

地域の中核的担い手が繁殖雌牛を増頭した場合や、生産農家が互いに助け合う肉用牛ヘルパー活動、条件不利地である離島での肉用牛生産などに対し補助金を交付することにより、各地域の自主性と創意工夫による生産活動への支援を行った。

20 団体に対し、総額 19,850 千円余を交付した。

<事業の内容と事業費>

単位：円

区 分	事業費		事業実施集団
		うち補助金	
1. 肉用牛生産基盤強化対策事業			
(1) 中核的担い手育成増頭推進	2,540,000	2,540,000	J Aしまね雲南地区本部他 5 集団
(2) 遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保	0	0	
(3) 優良繁殖雌牛導入支援	0	0	
(4) 繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備	0	0	
(5) 肉用牛ヘルパー活動推進	14,679,615	5,910,791	やすぎ肉用牛ヘルパー組合他 10 集団
(6) 特定地域肉用牛広域処理円滑化支援	313,222	208,790	隠岐島後・島前死亡牛協議会
(7) 肉用牛振興推進指導	3,313,514	3,313,514	島根県畜産振興協会
2. 地域の特色ある肉用牛振興対策事業			
(1) 地方特定品種等の振興	0	0	
(2) 離島・山振地域肉用牛振興	11,190,240	11,190,240	J Aしまね（畜産課）
(3) 肉用牛振興推進指導	1,154,844	1,154,844	島根県畜産振興協会
合 計	33,191,435	24,318,179	

イ. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業のうち生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）

((一社) 全国肉用牛振興基金協会)

実績額 1,372千円

輸出の拡大に向けて輸出に適した和牛肉の増産を図るため、肉用牛の増頭に対し奨励金を交付する事業について、事業の推進業務や事業申請書等のとりまとめ等を行った。

9団体に対し、総額59,077千円の交付となった。

単位：頭、円

取組主体名	頭数	奨励金交付金額	備考
安来地区畜産クラスター協議会	5	1,230,000	
隠岐の島町畜産クラスター協議会	8	1,968,000	
隠岐島前畜産クラスター協議会	92	19,792,000	
出雲地区畜産クラスター協議会	63	14,007,000	
島根県農業協同組合石見銀山地区本部	22	5,057,000	
島根おおち畜産クラスター協議会	6	1,476,000	
いわみ中央地区酪農・肉用牛クラスター協議会	9	1,717,000	
石西地域畜産推進協議会	29	5,430,000	
(一社) 島根県配合飼料価格安定基金協会	48	8,400,000	
合 計	282	59,077,000	

(3) 和牛改良支援事業

ア. 島根県肉用牛とも補償制度（島根県）

実績額 282千円

種雄牛造成を組織的、効率的に推進するため、新規種雄牛の交配と産子取得及び産肉能力調査に協力した生産者に対して総額12,797千円の助成金を交付した。

(内訳 県補助金 8,780千円、生産者負担金(とも補償財源) 4,017千円)

3. 家畜・畜産物の衛生対策等に係る支援・指導のための事業

(1) 家畜防疫・衛生対策事業

ア. 家畜生産農場衛生対策事業（農林水産省）

実績額 6,407千円

牛ヨーネ病及び伝染性リンパ腫（EBL）、牛伝染性下痢症（BVD）の感染拡大防止対策、伝染性疾病の発生・流行防止のための予防接種を実施し、家畜衛生対策の強化を図った。

1) ヨーネ病対策

<令和3年度ヨーネ病とう汰推進費交付状況>

実施地域	交付頭数	検査機関
大田市	1	家畜保健衛生所
浜田市	1	

2) EBL感染拡大防止対策

<令和3年度EBL検査実施状況>

実施地域	検査頭数	検査機関
松江市	15	家畜保健衛生所
安来市	37	
出雲市	164	
飯南町	18	
雲南市	26	
大田市	187	
浜田市	1,013	
美郷町	150	
益田市	1,741	
津和野町	96	
計	3,447	

3) BVD対策

<令和3年度PI牛のとう汰費交付状況>

実施地域	交付頭数	検査機関
出雲市	1	家畜保健衛生所

4) 伝染病発生・流行防止のための防疫促進

組織的な対応が発生予防に有効な吸血昆虫媒介疾病の予防接種推進、家畜自衛防疫推進会議を開催した。(接種実績は<令和3年度主要予防注射実施実績>参照)

イ. 家畜伝染病発生予防事業 (独自事業)

実績額 46,116 千円

家畜伝染病の発生予防及びまん延防止、清浄性の維持を図るため予防接種を推進した。

1) 家畜自衛防疫推進会議の開催

家畜自衛防疫事業の円滑な推進を図るため、関係機関、家畜自衛防疫団体等の出席のもと推進会議を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止した。

区 分	開催時期	開催場所	参集範囲
家畜自衛防疫地域推進 会議（0回）	新型コロナ感 染症蔓延のため開 催せず。	出雲市、浜田市	家畜保健衛生所、自衛防疫 団体（JA、市町村）、農 業共済組合、獣医師会、指 定獣医師他

## 2) 広報事業等

家畜衛生対策の普及啓発と情報提供のため、以下の広報事業等を実施した。

ア)生産者及び関係機関に各種衛生関係パンフレット等を配布した。

イ)防疫指導機関及び指定獣医師に動薬手帳等を配布した。

## 3) 予防注射の実施

家畜伝染病の発生、流行防止のため家畜自衛防疫団体及び指定獣医師等と連携し、以下の予防注射を行った。

### <令和3年度主要予防注射実施実績>

予防注射の種類	実施頭数	前年対比 (%)
牛5種混合(牛伝染性鼻気管炎)	6, 555	104
牛イバラキ病	1, 600	92
牛ヘモフィルス感染症	5, 018	102
牛アカバネ病 ※	405	89
牛異常産3種混合 ※	1, 476	113
牛異常産4種混合 ※	10, 871	96
馬3種混合、馬インフル、日本脳炎	125	109

参考：※印は家畜生産農場衛生対策事業対象疾病

## 4) 飼養衛生管理基準啓発普及支援事業

家畜伝染病予防法に基づく「飼養衛生管理基準」の啓発普及を支援することにより、生産段階における防疫措置・体制の一層の強化・推進を図るため、以下の事業を実施した。

ア)高病原性鳥インフルエンザの蔓延防止のために鶏を100羽以上飼養している農家に飼養規模に応じ消石灰を配布した。

イ)指定獣医師の健康管理のためにファン付きベストを配布した。



ウ. 馬伝染性疾病防疫推進対策事業 ((公社)中央畜産会)

実績額 382千円

地域における自主防疫活動の強化を図るため、競走馬以外の乗用馬等に対する馬インフルエンザ等のワクチン接種の推進及び馬飼養衛生状況等の知識の普及啓発などの取組みを行い馬伝染性防疫推進の徹底に努め、馬防疫推進のため、地域対策検討会を開催した。

<地域対策検討会開催状況>

開催時期	開催場所	参集機関	内容
令和3年7月 令和4年2月	出雲市	県家畜衛生関係機関 JAしまね、獣医師会 農業共済組合	事業実施状況の報告及び事業推進、馬インフルエンザ等のワクチン接種推進の協議

エ. 馬飼養衛生管理特別対策事業 ((公社)中央畜産会)

実績額 593千円

馬防疫推進のため、委員会及び講習会の開催と馬獣医療実態調査を実施した。

<委員会開催状況>

開催時期	開催場所	参集機関	内容
令和3年7月	出雲市	県家畜衛生関係機関 JAしまね、獣医師会 農業共済組合	事業実施状況の報告及び事業推進、講習会開催等の協議

<馬獣医療実態調査実施状況>

調査時期	調査戸数	内容
令和3年10月	14	家畜伝染病予防法に基づく飼養衛生管理区域の設定、重要な馬伝染性疾患の認識度、地域獣医療の実態調査県下全域

<馬衛生管理技術地方講習会開催状況>

開催時期	場所	参加者	講師	講演内容
令和3年9月	浜田市 出雲市 雲南市	40名	山口大学 共同獣医学部	馬の呼吸器系疾患について

オ. 牛疾病検査円滑化推進対策事業（農林水産省）

実績額 2,451千円

島根県及び地区死亡牛処理協議会と連携し、死亡牛の適切な管理・輸送とBSE検査の円滑化、適正処理を推進した。

<令和3年度死亡牛適正処理実績（化製処理頭数）>

単位：円

処理 頭数	地区別頭数（内訳）							生産者に対する 補助金交付実績
	東部	雲南	出雲	県央	石西	島前	島後	
137	12	30	30	46	6	7	6	1,638,200

備考：当該事業補助対象は96ヶ月齢以上及び96ヶ月齢未満の検査対象死亡牛

カ. 家畜防疫互助基金支援事業（(公社)中央畜産会）

実績額 926千円

家畜の伝染病が発生した場合（口蹄疫、牛疫、牛肺疫、CSF及びASF）、農家への経営支援策として生産者と国で基金を造成し、生産者の経済的損失を生産者が互助補償する事業に養豚農場、各JA及び酪農組合の協力を得て本事業を推進し、生産者積立基金を造成した。

<令和3年度契約戸数・頭数及び生産者積立実績>

単位：戸、頭、円

畜種	飼養戸数	飼養頭数	加入者数(加入率)	契約頭数(加入率)	積立金
乳用牛	871	11,941	671 (77.0%)	11,792 (98.8%)	2,501,075
肉用牛		32,439		28,080 (86.6%)	4,196,225
豚	6	40,577	5 (83.3%)	36,973 (91.1%)	5,109,470
計	877	84,957	676 (77.1%)	76,845 (90.5%)	11,806,770

(注) 飼養戸数及び飼養頭数：令和4年2月1日調査

## (2) 農場衛生管理推進事業

### ア. 家畜防疫・衛生指導対策事業（(公社)中央畜産会）

実績額 2,061千円

#### 1) 地域自衛防疫推進事業

家畜伝染病発生時の対応等を支援するため、防疫演習を行うと共に飼養衛生管理基準に基づく防疫対策の取組等の検討を実施した。

##### ア) 地域自衛防疫強化推進対策

地域自衛防疫体制の確認、防疫演習等の有効活動方策等の検討会の開催(年2回)

##### イ) 地域自衛防疫対策の推進(防疫演習の共催)

豚熱及び口蹄疫の防疫対策として、県が開催する防疫演習を支援し、防疫体制の整備・定着を図った。(防疫演習：1回)

#### 2) 地域農場HACCP認証支援事業

生産農場での衛生管理システム構築、内部検証及び継続的な改善の実施など農場HACCPの取組みを推進し、農場HACCP認証制度の普及促進を図った。

##### ア) 普及推進協議会等開催

###### ①普及推進協議会

地域における畜産関係団体、農場HACCP関係者による普及推進のための方策について検討

###### ②地域取組促進活動

地域における農場HACCP関係者による、普及推進のための方策の検討、農場への取組みの周知などの活動

・農場HACCP認証制度研修会・講習会

・農場HACCP認証制度取組調査

##### イ) 農場HACCP認証構築指導推進事業

###### ①構築指導意見交換

###### ②構築指導事業

#### 3) 地域推進事務費

上記ア.の1)及び2)の事業を円滑に推進するための事務費。

(3) 獣医師養成確保対策事業

ア. 獣医師養成確保修学資金給付事業（農林水産省・島根県）

実績額 9, 211千円

本県での産業動物臨床獣医師への就業を志す獣医学生に対し、獣医修学資金の給付を行い、産業動物臨床獣医師の安定的確保を図るため、給付希望学生を募集し、4名の学生（継続1名、新規3名）に対して獣医修学資金を給付した。

また、返還の申し出があった1名の給付者について、その処理を行った。

イ. 獣医師確保対策就職奨励金給付事業（島根県）

実績額 30千円

本年度について給付対象者は無かったが、就職奨励金の管理を行った。

（平成28年度基金造成費 10,000千円 給付金額：500千円/名）

<令和3年度奨励金実績>

ア) 就職奨励金実績	0名分：	0円
イ) 就職奨励金残額	9名分：	4,500,000円

### Ⅲ. 収益事業等

#### 収益 1 書籍販売事業

実績額 77千円

中央畜産会の月刊誌「畜産コンサルタント」その他参考となる図書の購読を斡旋した。

#### その他 1 調査事務等受託事業

##### (1) 種馬登録事業 ((公社) 日本馬事協会)

実績額 32千円

島根県農業協同組合隠岐どうぜん地区本部に対して、公益社団法人日本馬事協会の種馬管理の登録事務を受託実施した。

##### (2) 畜産関係団体調整機能強化事業 ((公社) 中央畜産会)

実績額 1,496千円

生産者等からの各種相談に応じるため、職員が研修会に参加しスキルアップを図るとともに、生産者からの相談により「第11回全国モーモー母ちゃんの集い in しまね」実行委員会の構成団体として活動支援を行った。

また、JGAP家畜・畜産物認証講習会を開催し、関係者等の技術習得につなげた。

#### その他 2 事務局事務受託事業

実績額 6,929千円

県内で活動する畜産関係団体の事務局業務を受託実施した。また、畜産団体相互の交流事業に対する支援を行った。

事務局事務受託先	
島根県牛乳普及協会	しまね畜産女性ネットワーク
島根県乳業協会	島根県死亡家畜処理推進連合協議会
島根県養鶏協会	島根県養鶏クラスター推進協議会
島根県馬事畜産振興協議会	島根県肉用牛とも補償運営委員会

主 要 処 理 事 項

年月日	処 理 事 項	場 所 等
【令和3年】		
4月7日	肥育牛経営等緊急支援特別対策事業及び肥育牛経営改善等緊急対策事業、肉用牛肥育経営安定交付金制度説明会	松江市(島根中央家畜市場)
4月15日	畜産経営技術指導事業に係る第1回中央打合会【リモート】	松江市(JALビル)
4月20日	畜産経営体生産性向上対策事業及び酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業に係る全国会議【リモート】	松江市(JALビル)
4月28日	畜産特別資金等に関する担当者会議【リモート】	松江市(松江合同庁舎)
5月20日	獣医師養成確保修学資金給付事業全国会議【リモート】	松江市(JALビル)
5月21日	肉用牛経営安定対策補完事業に係る全国会議【リモート】	松江市(JAビル)
5月24日	島根県牛乳普及協会通常総会、島根県乳業協会通常総会	松江市(JALビル)
5月28日	畜産経営技術指導事業に係る第1回管理責任者等研修会【リモート】	松江市(JALビル)
6月17日	島根県養鶏協会および養鶏クラスター推進協議会通常総会	出雲市(JAしまね営農経済本店)
6月25日	島根県死亡家畜処理推進連合協議会通常総会	松江市(JALビル)
7月21日	家畜衛生対策事業(JRL)推進会議(4事業)	出雲市(朱鷺会館)
8月3日	島根県肉用牛とも補償運営委員会	出雲市(JAしまね営農経済本店)
8月6日	畜産特別資金等推進事業に係るブロック会議【リモート】	松江市(松江合同庁舎)
8月24日	獣医師修学資金選考委員会	松江市(JALビル)
8月26日	中国ブロック畜産協会等常勤役員・事務局長会議	松江市(JALビル)
8月31日	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る牛個体識別データ配信システム活用研修会【リモート】	松江市(JALビル)
9月1日	地方会員活動支援推進事業に係る中国ブロック勉強会【リモート】	松江市(JALビル)
9月27日	馬飼養衛生管理技術地方講習会	浜田市 (かなぎウェスタライティングパーク)
9月28日	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る配分予定額の通知以降の手続き等に係る研修会A【リモート】	松江市(JALビル)
10月4日	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る配分予定額の通知以降の手続き等に係る研修会B【リモート】	松江市(JALビル)
10月8日	畜産経営技術指導事業に係る第2回管理責任者等研修会【リモート】	松江市(JALビル)
10月18日	農場HACCP認証制度研修会	出雲市(朱鷺会館)

年月日	処 理 事 項	場 所 等
10月22日	中国ブロック地域自衛防疫取組促進会議【リモート】	松江市(JALビル)
10月27日	年末年始需給対応緊急オンライン説明会	松江市(JALビル)
11月8日	しまね女性ネットワーク研修会	大田市(石見ワイナリー)
11月17日	畜産振興事業(地全協)中国ブロック検討会【リモート】	松江市(JAビル)
11月24日	農場HACCP審査員力量向上研修【リモート】	松江市(JALビル)
11月26日	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業及び肉用牛経営安定対策補完事業にかかる事業推進会議	出雲市(ラビ・クリエティンクパレス)
11月26日	肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る全国会議【リモート】	松江市(JAビル)
11月29日	JGAP認証制度研修会	出雲市(朱鷺会館)
12月4日	中国地区畜産協会競馬振興冠レース	高知(高知競馬場)
12月16日	肉用牛肥育経営安定交付金制度推進会議	出雲市(ラビ・クリエティンクパレス)
【令和4年】		
1月17日	中央畜産会全国説明会【リモート】	松江市(JAビル)
1月27日	学校給食用牛乳供給推進全国会議【リモート】	松江市(JAビル)
2月4日	畜産経営技術指導事業に係る第2回中央打合会【リモート】	松江市(JALビル)
2月8日	肉用牛関係事業等に関する情報連絡会議【リモート】	松江市(JAビル)
2月25日	家畜衛生対策事業(JRL)推進会議(3事業)	出雲市(朱鷺会館)
2月28日	飼養衛生管理基準普及啓発推進会議【リモート】	松江市(JALビル)
3月7～8日	家畜商講習会	松江市(県民会館)
3月9日	畜産経営技術指導事業に係る第3回管理責任者等研修会【リモート】	松江市(JALビル)
3月16日	肉用子牛生産者補給金制度に係る経理研修会【リモート】	松江市(JALビル)
3月18日	畜産経営技術指導事業に係る第4回管理責任者等研修会【リモート】	松江市(JALビル)
3月23日	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に係る全国推進会議【リモート】	松江市(JAビル)
3月25日	島根県畜産特別資金等借受者指導推進協議会	松江市(JAビル)
3月30日	肉用牛経営安定対策補完事業に係る全国会議【リモート】	松江市(JAビル)